

4 主要事業一覧

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

企画振興部

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【創】 1 「学びの県づくり」発進事業費 [020103][020801] 総合政策課・地域振興課	すべての県民が主体的に学び、個々の持つ能力を最大限発揮できる「学びの県づくり」を県民とともに推進していくため、フォーラム等を開催し機運醸成に取り組めます。 ・「学びの県づくり」フォーラムの開催:3回 ・学びと自治に関する地方創生フォーラムの開催:1回 *フォーラム参加者数:1,000人以上(2019年度)			
2 移住・交流推進事業費 [020901] 地域振興課 楽園信州・移住推進室	移住者や二地域居住者を増やし地域の活力を創出するため、田舎暮らし「楽園信州」推進協議会加入団体との連携により、大都市圏での魅力発信、県内の移住者等受入れ体制の充実に向けた取組を実施するとともに、地域や住民と多様な「つながり」を築く人材を増やします。 【創】 ・つながり人口と協働した地域課題解決プログラムの実施 ・田舎暮らし「楽園信州」推進協議会と連携した移住セミナー等の開催 ・NPO法人ふるさと回帰支援センターとの連携 *移住者数:1,908人(2017年度)→2,700人(2019年度) *移住相談件数:7,510人(2017年度)→9,000人(2019年度) *週末信州人等登録者数:125人(2017年度)→350人(2019年度) *都市農村交流人口:622,241人(2017年度)→658,000人(2019年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金、地方創生推進交付金活用事業)			
3 地域活性化推進事業費 [020801] 地域振興課	地域住民が主体となった持続可能な地域づくり活動の拡大・活性化を図るため、住民の地域づくりに対する意識の向上や主体的な関わりを促すための環境づくりを行うとともに、活動の担い手や担い手を支援する人材の育成・確保等に取り組めます。 【創】 ・県が推進する事業に対し、県採用の地域おこし協力隊を配置 ・住民の対話と学びを促し、活動に寄り添う支援人材の育成 ・地域おこし協力隊の円滑な受入や活動の支援 *中間支援人材育成講座修了者の活動件数:50件(2019年度) *地域おこし協力隊の定着率:63.8%(2017年度)→75.0%(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
【新】【創】 4 地域公共交通最適化サポート事業費 [020501] 交通政策課	地域公共交通ネットワークの再構築を住民にも見えやすい形で取り組み、地域の公共交通を維持、確保するため、バス路線ごとのデータを収集・分析し、カルテを策定するとともに、地域交通の最適化にかかる市町村、事業者等の取組に対して支援します。 *路線診断カルテの策定広域数:0広域(2018年度)→3広域(2019年度)			
	H31要求	7,326	H30当初	1,048
	H31要求	62,236	H30当初	55,697
	H31要求	23,873	H30当初	9,520
	H31要求	11,000	H30当初	0

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【新】 5 多角連携型モビリティ・アドバイザー派遣事業費 [020501] 交通政策課	地域交通の最適化に向けた取組を、様々な関連分野における専門的・複合的知見からサポートするため、市町村等の要望に応じて、交通専門家のほか、ICT・観光等の多様な連携分野の知見者を派遣します。 *アドバイザー派遣団体数:0団体(2018年度)→3団体(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
	H31要求	1,114	H30当初	
6 信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費 [020601] 交通政策課 松本空港利活用・国際化推進室	信州まつもと空港の発展・国際化を推進するため、施設・設備の修繕・更新、機能強化を図り、安全・安心な空港を維持していくとともに、広報宣伝活動、旅行商品造成支援等の取組により、国内路線の拡充や国際プログラムチャーター便の誘致、国際乗継便の利用促進を図ります。 【創】 ・国内線の利用促進、国際線の誘致等 ・空港の施設修繕、保守管理等 *信州まつもと空港利用者数:134千人(2017年度)→137千人(2019年度) *国内定期利用率:70.6%(2017年度)→70.0%(2019年度) *国際チャーター便就航件数:14便(2017年度)→50便(2019年度)			
	H31要求	509,215	H30当初	301,987
【地】 7 特別豪雪地帯住宅除雪支援事業費 [020803] 地域振興課	特別豪雪地帯に暮らす住民の命を守り、暮らしを支えるため、屋根等の除雪が実施できない高齢者等の世帯に、住宅除雪支援員を派遣する市町村を支援します。 ・補助率 1/2以内、1件6,500円を限度 (対象範囲) ・日常住居の用に供する家屋の除雪 【拡】 ・物置及び車庫の屋根の除雪 【新】 ・屋根の除雪を伴わない住居から生活道路までの除雪 *事業対象世帯における人的及び物的被害件数:0件(2017年度)→0件(2019年度)			
	H31要求	6,600	H30当初	
8 地域振興局事業費 [020802] 地域振興課	地域の強みや特性を最大限に活かした地域活性化を図るため、地域の多様な主体による自主的・主体的な取組を支援するとともに、地域振興局長がリーダーシップを発揮して、現地機関が一丸となった施策に取り組みます。 ・地域発 元気づくり支援金を交付し、地域の元気を生み出す取組を支援 ・地域振興推進費を活用した地域課題の解決のための事業の実施 *支援金を新たに活用した団体数:1,563(2018年度)→増加(2019年度) *事業評価が「期待どおり」以上となった推進費活用事業の割合: 95%(2017年度)→80%以上維持(2019年度) (一部 ふるさと信州寄付金基金活用事業)			
	H31要求	951,129	H30当初	951,022
【創】 9 スマート県庁推進事業費 [020203] 情報政策課	職員の労働生産性を高めて県民サービスの向上を図るため、ICTの活用や執務室の環境整備による「しごと改革」を推進します。 【拡】 ・RPA開発・運用、AI導入に向けた体制整備 【新】 ・フリーアドレス実施による執務環境の整備 *RPA適用業務数:3業務(2018年度)→30業務(2019年度) *フリーアドレス実施:1か所(2019年度)			
	H31要求	13,156	H30当初	3,092